



ボックススタイルカメラ想定活用シーン 屋内スポーツ中継

Panasonic

発行：2025年11月

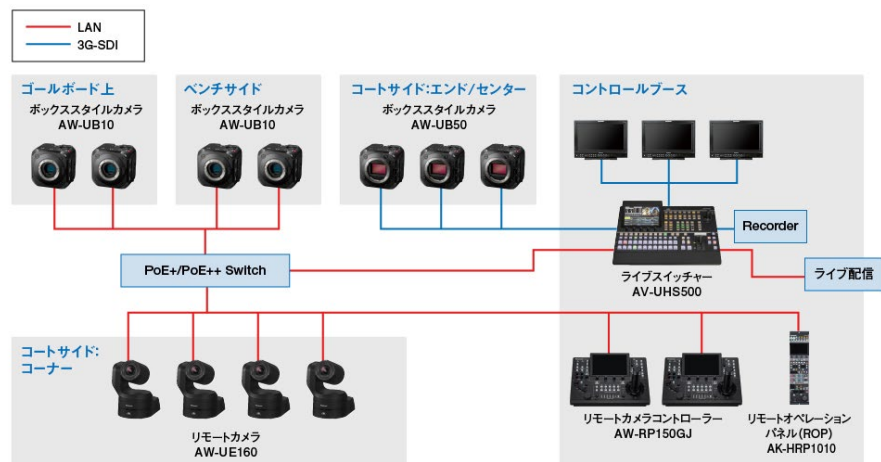
コンパクトな筐体を活かし、緊張感やダイナミズム、そしてスポーツの持つ人間ドラマを幅広く表現。

演出・効果

コンパクトで設置性の良いボックススタイルカメラを使うことで、試合の流れや得点シーンを撮るだけではなく、緊張感やダイナミズム、そしてスポーツの持つ人間ドラマを幅広く表現できる。

ゴール上からの迫力あるスーパープレイ、得点後のガッツポーズや喜ぶ観客達など、ダイジェスト映像としても熱量のあるものが期待できる。

システム構成図



ボックススタイルカメラの
その他の想定活用例はこちら



ボックススタイルカメラの
製品情報はこちら



AW-UB50/UB10 + リモートカメラ



AW-UB50



AW-UB10



リモートカメラ

機器設置イメージ



※画像はイメージです。

AW-UB50 x 3
全景、ハーフコート俯瞰（ゴール側→反対ゴール）

AW-UB10 x 3
ベンチ雰囲気、ゴールシーン収録（両ゴール・バックボード上）

リモートカメラ x 4
ボール追尾撮影（目高設置）